

どうなる・どうするあなたの町村【2】

「離島」から 地域創生 を考える



- ◆日時: 2016年11月29日(火) 14:00~17:30(13:30開場)
- ◆会場: 沖縄県市町村 自治会館 2階 (那覇市旭町)
- ◆主催: 沖縄県離島振興協議会・一般財団法人 地球共生ゆいまーる
- ◆後援: 桜美林大学・沖縄県町村会

どうなる・どうするあなたの町村【2】
「離島」から地域創生を考える

会次第

14:00 開会
第Ⅰ部

14:05～14:10 主催者挨拶

沖縄県離島振興協議会会長 与那国町町長 外間守吉

代読 沖縄県離島振興協議会副会長 北大東村村長 宮城光正

14:10～14:20 ご挨拶

桜美林学園理事長・桜美林大学総長 佐藤東洋士

14:20～14:30 来賓ご挨拶

内閣府 沖縄総合事務局 事務局長 能登靖

14:30～15:10 基調講演

「有人国境離島法の施行に向けて

～国境離島に寄り添いながら～

甲斐正彰 内閣審議官 内閣官房総合海洋政策本部事務局長

15:10～15:40 経過報告と問題提起**「広域離島高等学校群の創設を」**

(一財)地球共生ゆいまーる 理事長 橋本晃和

桜美林大学大学院 特任教授

第Ⅱ部

15:45～17:25 パネルディスカッション(質疑応答含む)

17:30 閉会 名護宏雄(一財)地球共生ゆいまーる理事

パネリスト:

甲斐正彰 内閣審議官 内閣官房総合海洋政策本部事務局長

能登靖 内閣府 沖縄総合事務局 事務局長

小西砂千夫 関西学院大学大学院 経済学研究科・人間福祉学部教授

宮里哲 座間味村村長

安慶名均 沖縄県企画部企画調整統括監

本村真 琉球大学 法文学部人間科学科教授

コーディネーター:

林省吾 公益財団法人全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所学長

(元総務省事務次官)

司会:西本政司 紀尾井坂テーマス綜合法律事務所(一財)地球共生ゆいまーる監事

◆講演者・パネリスト紹介



甲斐 正彰(かい まさあき)

内閣審議官 内閣官房総合海洋政策本部事務局長

東京大学法学部卒業。昭和56年運輸省入省。平成7年在フランス大使館一等書記官。平成13年東京都参事、平成18年国交省総合政策局環境・海洋課長等を歴任し、平成22年日本貨物鉄道株式会社ロジスティクス本部副本部長、翌年同総務部執行役員平成25年航空局次長平成26年株式会社日本政策投資銀行常務執行役員を経て平成28年6月より現職。



能登靖(の と やすし)

内閣府 沖縄総合事務局 事務局長

京都大学理学部卒業。昭和63年通商産業省入省。平成9年ジョンスホプキンス大学大学院留学。平成14年(独)日本貿易保険営業第一部アジア大洋州中東グループ長、農林水産省技術会議事務局研究調整官などを経て、平成22年内閣府大臣官房総務課調整官併任政策統括官(沖縄政策担当)付参事官。平成24年沖縄総合事務局経済産業部長を経て、平成28年6月より現職。



小西 砂千夫(こにし さちお)

関西学院大学大学院経済学研究科 人間福祉学部教授

1960年生まれ。関西学院大学経済学部卒業、大学院を経て同大学教員。2008年、人間福祉学部開設と同時に同学部教授。専門は地方財政論。沖縄県内では自治体職員と自主的な勉強会を定期的に開催。自治体職員と協同で、日本地方財政学会の那覇市での開催を実現した。県内離島では、石垣市役所で、毎年、学生インターンを実施している。内閣府沖縄振興審議会委員。



宮里 哲(みやざと さとる)

座間味村 村長

1967年座間味村生まれ。大学卒業後県内で観光業に携わる。1994年座間味村役場採用、2003年沖縄県庁へ出向、2009年総務・企画課係長で座間味村役場退職。同年の村長選挙にて当選。2009年6月1日座間味村長就任。2013年から2期目を務める。県内離島振興、慶良間諸島の国立公園化に尽力。全国観光地所在町村協議会理事。

安慶名 均(あげな ひとし)

沖縄県企画部 企画調整統括監

うるま市出身。昭和57年沖縄県庁採用。平成22年より教育庁財務課長、企画部市町村課長、商工労働部具志川職業能力開発校長を経て、平成27年から現職。県行政の総合的企画及び市町村行政を統括し、離島・過疎地域の振興に取り組んでいる。

本村 真(もとむら まこと)

琉球大学 法文学部人間科学科 教授

石垣市生まれ 1992年琉球大学法文学部社会学科卒業。1994年龍谷大学社会学研究科修士課程社会福祉学専攻修了。2010年琉球大学博士後期課程医学研究科医科学専攻修了。博士(医学)。2014年から現職、伊良部島・多良間島のスクールカウンセラー、2015年から琉球大学学長補佐。多良間村観光振興基本計画策定審議会会長・策定委員会委員長、石垣市移住・定住支援協議会会長を務める。

◆コーディネーター



林 省吾(はやし しょうご)

公益財団法人全国市町村研修財団市町村職員中央研修所 学長

岡山県生まれ。東京大学卒業。昭和45年自治省入省。京都府、外務省在サン・フランシスコ日本国総領事館、茨城県、静岡県教育委員会、静岡県総務部長、大阪府総務部長、総務省 大臣官房総括審議官等を務める。平成14年より総務省自治財政局長、平成16年より総務省消防庁長官、平成17年より総務省事務次官、平成18年より一般財団法人地域創造理事長を歴任し、平成24年4月より 現職

◆問題提起

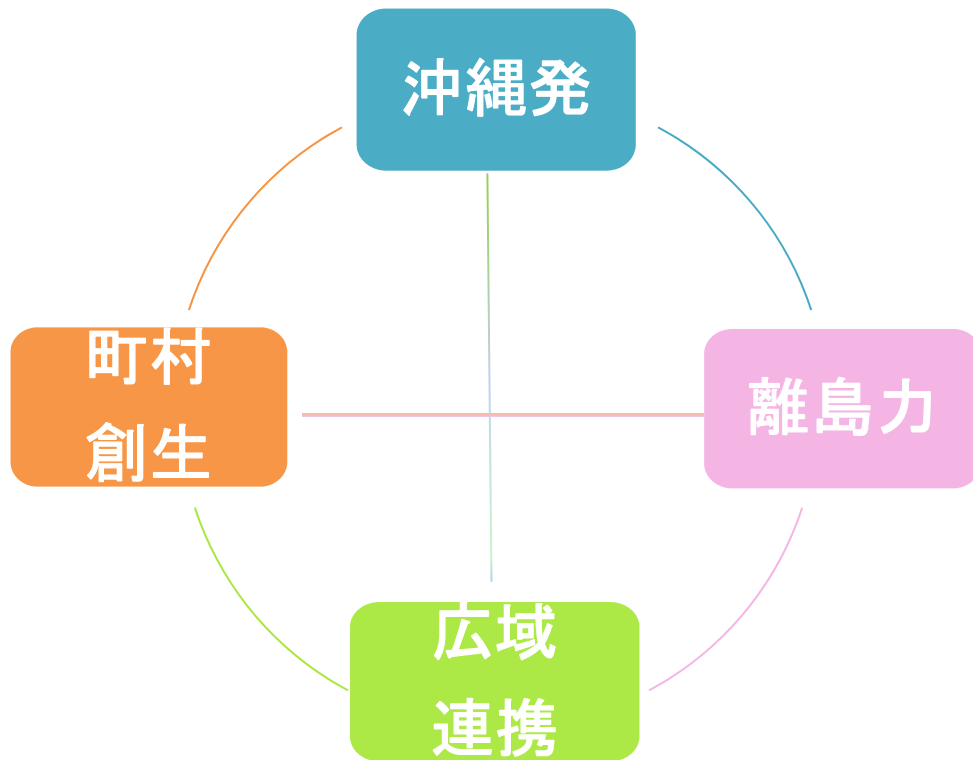


橋本 晃和(はしもと あきかず)

(一財)地球共生ゆいまーる理事長・桜美林大学大学院特任教授

1971年慶応大学大学院博士課程終了後、橋本リサーチコーポレーションを主宰。無党派層研究の第一人者。帝京大学教授、政策研究大学院大学教授(GRIPS)を歴任。GRIPSの留学生を沖縄に招待する「沖縄フィールドトリップ」を定年退職まで主宰。専門は計量政治学、民意政治学、意識調査。法学博士。2015年7月マイク・モチヅキと共著「沖縄ソリューション」を出版。

沖縄発地方創生のための 4つのKey Words



—問題提起—

【1】「離島力」とは何か

【2】離島の喪失は「国富」の喪失である

【3】広域離島高等学校群の創立を

～未来を拓く地球共生システムの実現を目指して～

- ◆地球共生の構築に関する調査研究事業
- ◆地球共生の理解ならびに活動につながる対外的普及と啓発事業
- ◆日本およびアジア太平洋島嶼国の児童・青少年の沖縄における交流および育成事業
- ◆その他、本財団の目的達成に必要な事業

沖縄から人類共生の“いのち”を発信しよう！

私たちは限りある“いのち”あるものとして
この地球上で お互いに出会い、
共に支え合って生きている(ゆいまーる)

21世紀に生きる人類が未曾有の危機にあるときに
後世に地球上の人々が共生できる環境を創り
これを後世に継承する義務がある

この環境づくりに、もっともふさわしい場所
それが「沖縄」！

沖縄は人類共生の「磁場」
人間と人間の共生が「平和」
人間と自然の共生が「環境」

一般財団法人 地球共生ゆいまーる



一般財団法人 地球共生ゆいまーる

Institute for global coexistence

〒904-2142 沖縄県沖縄市上地1-10-19-401

TEL/FAX:098-989-7937

E-mail: yui-pica@nifty.com

URL:www.yui-pica.or.jp